

公益社団法人私立大学情報教育協会  
平成 29 年度第 3 回情報セキュリティ研究講習会運営委員会議事記録

- I. 日 時：平成 29 年 7 月 24 日（月） 15：00 ～ 17：00
- II. 場 所：私立大学情報教育協会 事務局会議室
- III. 参加者：柴田担当理事(Skype)、浜委員長、入澤委員、服部委員、峰内委員、西松委員、沼委員、市川アドバイザー  
(事務局) 井端事務局長、野本（記）

IV. 検討事項

コースごとに検討した講習内容を持ち寄り、講習内容の検討を行った。

(1) セキュリティインシデント分析コースについて

- ・ 5つのセッションで演習中心に行うことにした。
- ・ 講習概要は、マルウェアの種類と動作、ランサムウェアの感染、標的型サイバー攻撃、複合的な感染について、講義と実習を行うことにしている。
- ・ マルウェアの検体はデトロイトトーマスなどの協力を依頼する予定にしている。
- ・ 講習会場の実習環境インストールを8月に 2,3日作業を予定している。

(2) セキュリティ政策・運営コースについて

- ・ グループワークは、4名1チームとして一部メンバーの移動を含め議論を行い、改善策をまとめる運用を予定している。
- ・ 検討課題は、インシデント防止、学内周知、発生時などの対策を討議させることを考え、事前にポリシーや体制の有無、対策の問題点などを課題として提示し、当日持参の上、討議で活用することにした。
- ・ 個人情報保護法、不正アクセス禁止法の改正ポイントについて情報提供を予定する。
- ・ グループ討議のまとめは、発表を行うとともに、各自講習会後のアクションプランの作成も検討することにした。

(3) 総合演習について

- ・ ランサムウェア感染時の対応をロールプレイ形式の模擬演習を想定している。演習は、参加者が、テクニカルスタッフ、管理職スタッフの役割で、講師側が CIO やセキュリティベンダーの役割を考えている。
- ・ セキュリティ対応として外注運用の想定を考え、コーポレート契約などをモデルにベンダーへの相談対応を検討する。
- ・ ランサムウェア身代金支払い是非や個人情報保護の問題を含めて、CIO への報告及び文部科学省等への報告も演習に加えることを想定している。

V. 次回のスケジュール

8月24日(木)、25日(金)に学習院大学で大学セキュリティ研究講習会を実施し、その前日には、最終打ち合わせ・調整を行う。